

投票立会人から選挙デビュー

福岡県知事選挙の立会人に福岡女学院大学生が協力

3月23日執行予定の福岡県知事選挙において、昨年10月に執行された衆議院議員総選挙に続き、福岡女学院大学の学生に立会人の協力を求めたところ、期日前投票所で9人が延べ22回活躍する予定です。

同大学と春日市は2020年に「幅広い分野における物的・知的・人的資源の交流と、機会の活用を図るため、相互に協力すること」を目的として包括連携協定を締結しました。

全国的には立会人不足で投票所を縮小するなど、立会人の確保はどの自治体にとっても課題と言えます。このように多数の学生が協力を申し出るのは、本市と同大学人間関係学部心理学科の連携のもと、3年にわたり「若者の主権者意識の醸成と投票行動の促進について」の研究を進めてきた成果の現れと考えます。

学生の中には、投票未経験者も多く、立会人を通じて初めて投票に触れ、改めて選挙の意味を考える経験にもなっているようです。



▲前回の立ち会いの様子

●衆議院議員総選挙に引き続き投票立会人を務める田中裕衣（たなかゆうい）さん（4年生）のコメント

『前回立会人を引き受けるまでは、正直選挙に興味はありませんでしたが、投票に来られる方の中に、若者がいないことに驚きました。日本を良くするためには、若い人の投票率を上げることは大事だと思うので、微力ながら今回も選挙に協力することにしました。』

担当課 春日市選挙管理委員会事務局 担当者：上野（うえの）

春日市原町3-1-5

TEL 092-584-1139 FAX 092-584-1142

E-mail senkan@city.kasuga.fukuoka.jp

【リリースに関する問い合わせ】

春日市 経営企画部 秘書広報課 広報広聴担当

〒816-8501 福岡県春日市原町3丁目1番地5

電話 092-584-1111(代)

Fax 092-584-1145

E-mail koho@city.kasuga.fukuoka.jp

Web <https://www.city.kasuga.fukuoka.jp/>